

# 令和7年コウナゴ曳網調査結果 (第3報)

令和7年2月28日  
福島県水産海洋研究センター

## 1 調査日

令和7年2月27日

## 2 調査海域

双葉海域

37-30N 線上 141-03E(水深 14m)、141-05.5E(水深 24m)

141-08E(水深 31m)、141-10.5E(水深 45m)

141-13E(水深 68m)、141-15.5E(水深 92m)

141-18E(水深 113m)、141-20.5E(水深 125m)

## 3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い 335 $\mu$ m)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 5 分間曳網 (船速 約 2kt)

## 4 調査結果

### (1)表面水温(図 1)

10.2°C~11.9°C

### (2)コウナゴ採捕数(図 1)

コウナゴは採捕されませんでした。

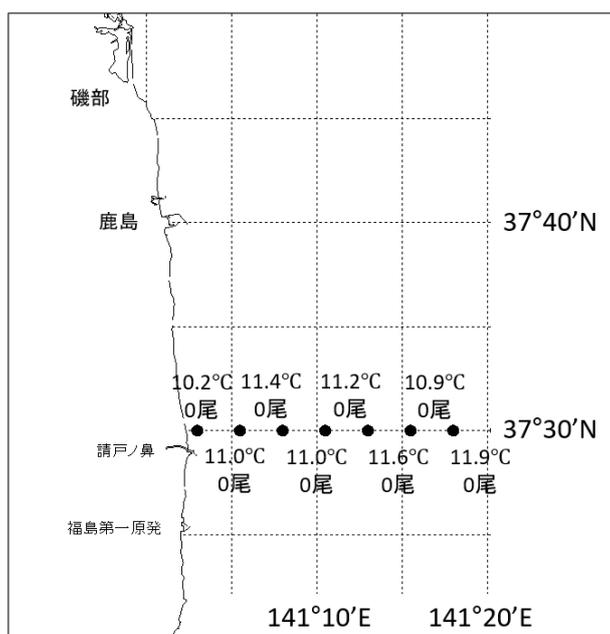


図1 コウナゴ採捕数

(3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は令和3年以降、極めて少ない状況が続いています（図2）。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

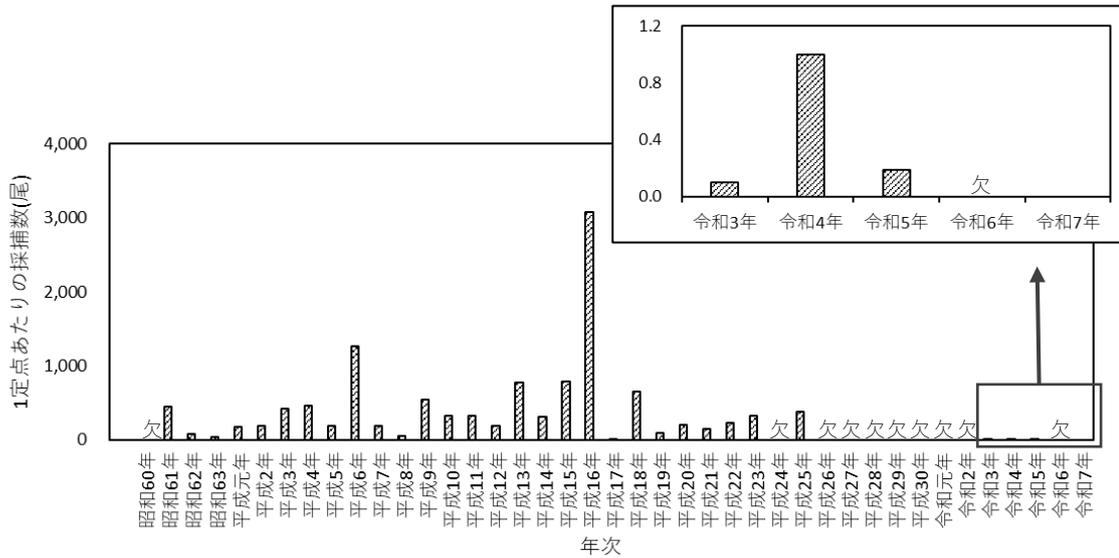


図2 双葉海域における1 定点あたりの採捕数(1~2月平均)

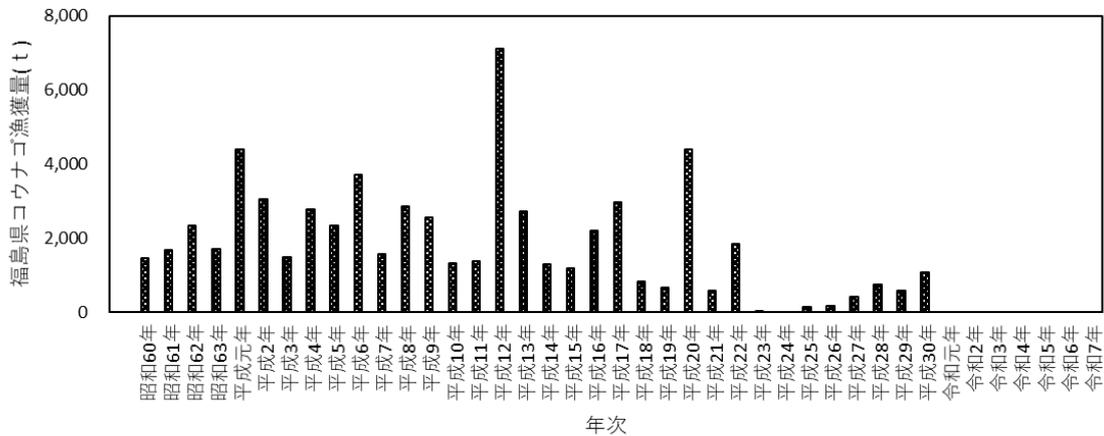


図3 福島県の年別コウナゴ漁獲量